

知っておきたい
性感染症mini講座

モテキにこそ 「する」オトコ

予防

政府インターネットテレビ

「身近なことです 性感染症～大切な人を感染させないためにあなたができること」

<http://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg7565.html>

厚生労働省 性感染症

検索

全国の保健所で相談が可能です(無料)

気配りできるのがカッコイイ男!!

男子が気になる「性感染症」

ピルを飲んでれば、うつないでしょ

ピルは避妊のために飲む薬。ピルでは性感染症は予防できません。性感染症の予防には、コンドームが有効です。

治療すれば治るでしょ

性器クラミジア感染症、淋菌感染りんきん症や性器ヘルペスは、治療をすれば通常治るけれど、いちど治っても再び感染することもあります。専門の医療機関できちんと治療することが、とても大切です。

コンドームをしろというけど、
めんどうだし、気持ちよくないじゃない

もちろんコンドームをしたからといって、うつらない
とは言い切れないけど、コンドームは病原体を含
む精液や膣からの分泌液ぶんびつえきが粘膜に入ってくるの
を防ぐから、感染の危険性は減ります。もっともコ
ンドームに穴や傷があると、そこから病原体がは
いってきます。それと口腔性交こうくうせいこう（オーラルセックス）
でもコンドームを使うと予防に効果があります。

女の子もしない方が
気持ちいいって
言ってるけどな…

気持ちがいいのは本当かもしれない
けど、本当はキミに嫌われたくない
から「コンドームをつけて」と言いつ
らだけ。もし性感染症をキミからうつされたら、女の子に
とって、とてもかなしいことなのは、キミだってわかっている
はずです。照れくさいんだらうけど、いろいろなことに配慮で
きるキミの姿に、女の子は本当にカッコイイ男だと思うもの。

性感染症は、性器だけでなく、口や肛門からもうつるんだよ

性感染症の予防法は、まずはコンドーム

■ 性感染症の多くは、このような行為を通してうつります。

膣性交

膣にペニスを挿入するセックス

口腔性交
(オーラルセックス)

口や手を使ったセックス、
フェラチオ、クニリングスなど

肛門性交
(アナルセックス)

肛門にペニスを挿入するセックス

■ 性感染症を予防するには

1) コンドームなどで予防する

コンドームを使うのがいちばん現実的な性感染症予防ですが、正しく使わないと感染する危険性があります。また、口で行うオーラルセックスの場合も、コンドームを使わないと感染することがあります。なお、尖圭コンジローマを予防するワクチンも有効です。

2) セックスをしない

もっとも安全な予防法はセックスをしないことですが、現実には難しいと思います。そこで、感染していない特定のパートナーとしかセックスをしないのも一つの方法です。

ほとんどの感染症は検査でわかるんだ うつってしまっても
早く発見して、きちんと治療すれば治るよ 一般的には、
男子は泌尿器科や皮膚科、女子は産婦人科で診てくれるよ

■ 知っておきたい性感染症の検査と治療

検査

治療

性器クラミジア感染症

- 尿や分泌物、おりものを調べる
- 血液検査
(※過去に感染した人も陽性になることもあります)

- 抗菌薬で治す
- 医療機関を受診し、必ずセックスパートナーと一緒に治療を

淋菌感染症

- 尿や分泌物、おりものを調べる

- 抗菌薬で治す
- 医療機関を受診し、必ずセックスパートナーと一緒に治療を

尖圭コンジローマ

- 特徴的なイボを確認することで感染を調べられる

- 薬を塗る治療と外科治療でイボを取り除く方法がある

性器ヘルペス

- 水ぶくれの一部をこする検査
- 血液検査

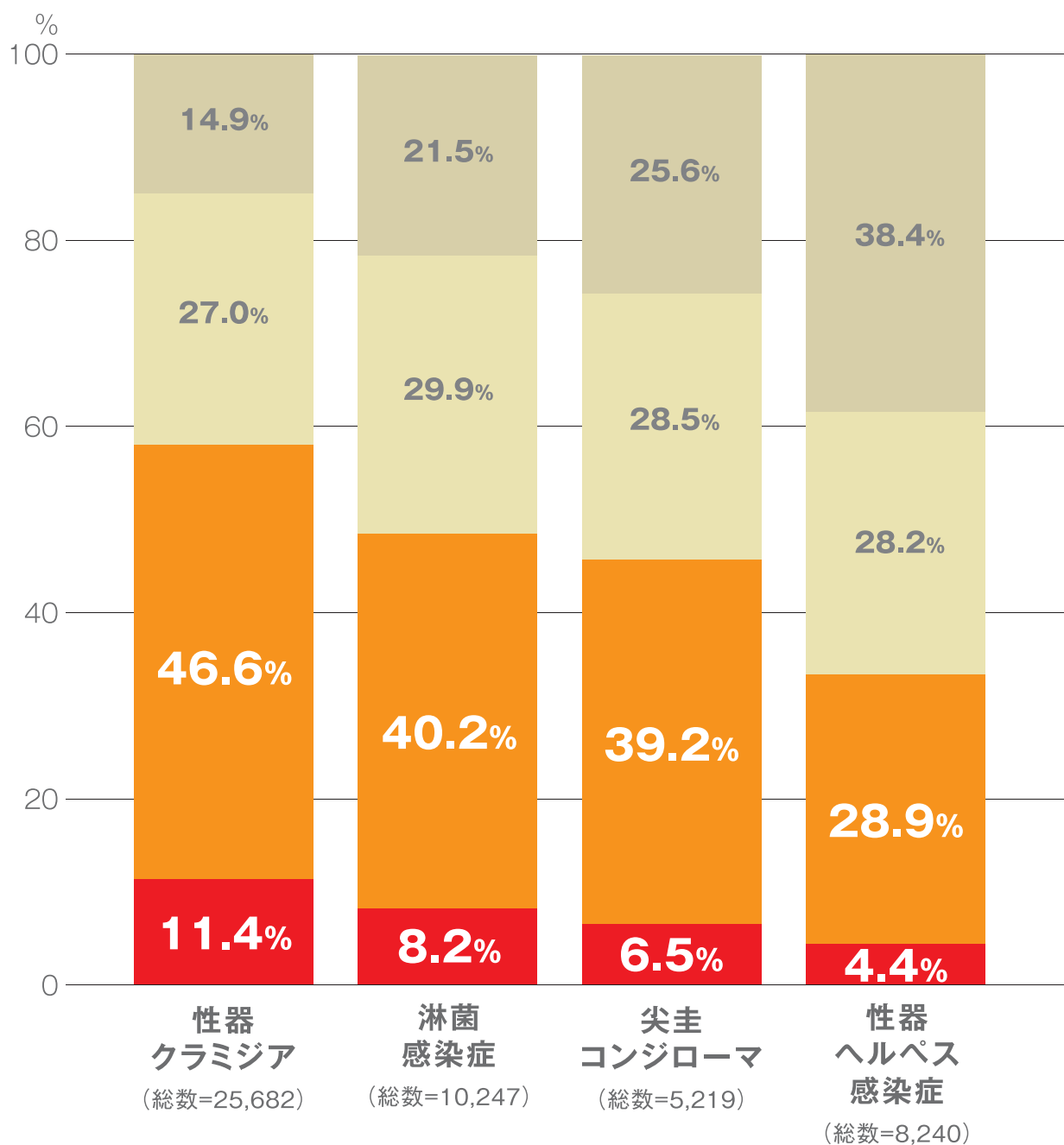
- 抗ウイルス薬を飲む方法や塗る方法、また炎症を抑える薬や痛み止めなどを使う

■ 忘れないで、大切なこと

性感染症は治療をしても再発することがあります。
症状がないからといって、きちんと治さないまま放っておくと、他の人にうつしてしまいます。心配になったら、勇気を出してパートナーに「一緒に検査や治療をうけてみよう」と誘ってみてください。
相手を大切に思う、そんなひとことが大切です。

性器クラミジアや淋病りんびょうの患者は 若者に多いんだよ

■ 年代別にみた性感染症患者数の割合（総数）



□ 10歳未満 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代以上

資料：「感染症発生動向調査(平成23年)」

自覚症状のない性感染症もあるよ

不妊症になったり、赤ちゃんにうつったりすることもあるよ

■ 知っておきたい性感染症の特徴的な症状

性感染症の症状はいろいろで、中には目立った症状がないものもあります。

男性

女性

性器クラミジア感染症

- おしっこをした時の軽い痛み
- 尿道からうみが出たり、かゆくなる
- 症状のある人は半分くらい
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない
(初期のおりものや軽い下腹部の痛み程度)
- 進行すると不正出血や性交した時は痛みがある
- 不妊の原因になったり、妊娠中だと早期流産になることもある

淋菌感染症

- おしっこをした時の激しい痛み
- 尿道からやや黄色い白みがかつたうみが出る
- 精巣のあたりが腫れて熱が出る
- 不妊の原因になることもある

- 症状はほとんどない
(初期におりものが增える、熱が出る、下腹部の痛みが出る程度)
- 不妊の原因になることもある

尖圭コンジローマ

- 亀頭や陰のう、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 外陰部、膣、肛門のまわりに薄ピンク色のイボができる

- 男性女性共に、イボの数が増え鶏のとさかのようなになる
- 自覚症状はほとんどない(かゆみや軽い痛みを感じる程度)

性器ヘルペス

- 性器にかゆみのある1ミリから2ミリほどの水疱ができる
- 太ももやリンパ節に腫れや痛みがあり、尿道分泌物が出る

- 大陰唇や小陰唇から、膣前庭部、会陰部にかけて水疱や潰瘍ができる
- 太もものリンパ節の腫れや痛みがあり、子宮頸管や膀胱まで感染が広がることもある